

江戸の園芸文化 変化朝顔講座

江戸時代から続く不思議な美しさ

自分だけの「変化朝顔」を育ててみませんか

江戸時代、日本で爆発的なブームを巻き起こした「変化朝顔」。普通の朝顔とは一味違う、芸術的な形や繊細な花びらを持つこの朝顔は、当時の園芸家たちが情熱を注いで守り伝えてきた日本の伝統園芸植物です。

本講座では、変化朝顔の歴史やその不思議な魅力について学び、実際に皆様の手で種まきを体験していただきます。

当日は、貴重な変化朝顔の種をプレゼント！江戸の園芸家たちが愛した神秘の花を、ぜひご自身の庭やベランダで咲かせてみませんか？



日時 6月4日(木) 10:00~12:00

場所 早稲田公民館 2階 研修室2

講師 (公財)広島市文化財団 文化科学部 文化財課 ^{くのぎ} 楳木 敬太さん

定員 15人(申込先着)

参加費 無料

持参物 ルーペ(眼鏡タイプ)や老眼鏡など細かいものを見るためのもの
土を触りますので、汚れてもよい服装でお越しください。

申込方法 5月1日(金)から5月28日(木)までに早稲田公民館へ来館または電話でお申し込みください。

協力 広島あさがお研究会

申し込み・問い合わせ (公財)広島市文化財団 **早稲田公民館**

〒732-0063 広島市東区牛田東四丁目19番1号

電話・FAX(082)502-1239 休館日 火曜日、5月4日(月)~5月7日(木)

※ 講座の申込時にいただいた個人情報は、事業実施以外の目的には使用しません。